

カクレミノ	学 名 Dendropanax trifidus 別 名
＜隠蓑＞	分 類 ウコギ科カクレミノ属（常緑高木） 分 布 本州（千葉県南部以西、伊豆諸島）、四国、九州、沖縄 用 途 庭木、器具材
解 説	暖地の沿海地に生え、高さ9～15mになる。葉は互生し、長さ5～12cmの卵形または倒卵形で全縁、または2～3裂する。若木の葉は5裂するものが多い。厚くてしなやかな革質で、表面は光沢があり、3脈が目立つ。6～7月、枝先に散形花序を1～数個だし、黄緑色で5弁の小さな花を多数つける。雄しべと花柱は5個。果実は長さ7～8mmの広楕円形で黒く熟す。
	枝・葉
	幹
	花
	実

